



パンフレットのツアーNo. をクリック (タップ) すると、
該当ツアーの申し込み画面に移動できます。

いしもとしょう

岐阜県美術館【ミレー展】と三岸節子記念美術館【石本正展】 おっしんじ 乙津寺【重要文化財3体】と円空仏の微笑み

★★★ゆったりバス席おひとり様2席利用の「ダブルシート」プラン(23名様限定)★★★

三岸節子記念美術館

特別展「生誕110年回顧展

石本正(いしもとしょう)

石本正(1920-2015)は現在の島根県浜田市三隅町に生まれ、京都を拠点に活躍した日本画家です。約14,000点の石本作品を収蔵・展示し、そのほとんどを門外不出としてきた浜田市立石正美術館(島根県)の作品の数々。そして絶筆となった「舞妓」やアトリエから新たに見つかった素描類など、合計約80点におよぶ作品によって画家の足跡をたどります。

コレクション展も同時開催。

両展覧会とも学芸員の解説付き。



岐阜県美術館

「ミレーから印象派の流れ」

ノルマンディー地方出身のミレー、ヴェネチアを描いたモネ、ブルターニュ地方に集まったボン＝タヴェン派、バルビゾン派、印象派、後期印象派、ナビ派など巨匠たちの饗宴をお楽しみください。

所蔵品展同時開催

- 20世紀の美術
- 寄贈記念 守洞春展
- 精舎たちのいるところ
- ～アポリジニの美術～



鏡島弘法(かがしまこうぼう)・乙津寺(おっしんじ)

国宝安置殿(本堂)には、国指定重要文化財の「毘沙門天像」と「十一面千手観音像」と「章駄天」が並んで安置されています。また、大師堂の天井画は、大正時代に活躍した日本画家の堂本印象画伯(文化勲章受章)の描いたすばらしい龍の絵があります。現在、本堂と大師堂の拝観は外からのみとなります。※堂本印象画伯の襖絵は一般公開されません。



中観音堂・羽島円空資料館

本尊の「十一面観音像」と17体の円空仏(県重要文化財)を間近に見ることができます。羽島市は円空上人の生誕地です。江戸時代(1632年～1695年)の修行僧で、洪水で非業の死を遂げた母の供養のため出家して全国を行脚する放浪の旅に出て、その生涯に12万体の仏像を彫刻しました。

■旅行代金 (おひとり様) **19,800円** 昼食・入館料付

■昼食 割烹 菊水

■行程 各地＝乙津寺＝(昼食)＝岐阜県美術館＝三岸節子記念美術館＝中観音堂・羽島円空資料館＝各地

(イメージ)



■発着地と出発日、発着時間

ツアーNo.211020

| | | |
|-------------|-------------|-----|
| 梅田 8:00 | 竹田(京都) 8:50 | 出発 |
| 19:00～19:50 | | 頃帰着 |

10月21日(木)

お電話・FAX でのお申し込み・お問い合わせは



06-6644-7900



06-6644-6400

営業時間：平日 9:30～17:30 (土日祝・年末年始を除く)